

栃木県後期高齢者医療広域連合 障害者活躍推進計画に基づく取組の実施状況

評価年度	令和2年度
目標に対する達成度	<p>①採用に関する目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内市町から障害者である職員の派遣はなく、職員の理解促進に関する取り組みは、特段実施しなかった。 ・会計年度任用職員の募集にあたっては、障害の有無に関わらず募集を行ったが、障害者である応募者はいなかった。 <p>②定着に関する目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者である職員の在籍がなかった。
取組内容の実施状況	<p>1. 障害者の活躍を推進する体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者雇用推進者として総務課長を選任した。 ・障害者である職員の在籍がなかったため、相談窓口は設置しなかった。また、障害者職業生活相談員の選任義務は生じなかった。 <p>2. 障害者活躍の基本となる職務の選定・創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者である職員の在籍がなかったため、障害者雇用推進チームは設置しなかった。 <p>3. 障害者の活躍を推進するための環境整備・人員管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者である職員の在籍がなかったため、特段の環境整備等は行なわなかった。 <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国等による障害者就労施設等からの物品等の調達等の推進等に関する法律に基づく障害者就労施設等への発注実績はなかった。
「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検の結果	<p>障害者である職員の在籍がなかったこともあり、特段の取り組み等を実施するにいたらなかった。 今後、障害者である職員の在籍を想定し、リーフレット等により職員の障害者雇用に関する理解促進等に努める。</p>
計画の見直し・修正	なし